

秘密標記(赤色)

40200 聖蹟標・志 調査書
随封 報告書 送付書
東京 外務省

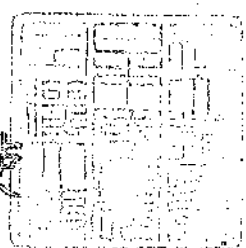
鄭理事長の来日

()
昭和

政第 1488 号
昭和 46 年 4 月 29 日

外務大臣 廳

駐大韓民國
金山大使



名)

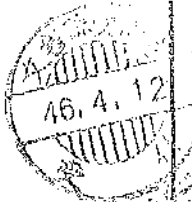
遺骨問題

引用公・電信
日付・番号 3月5日付往信政第905号

4月6日 太平洋戦争韓国人戦没者遺骨奉安会理事長
鄭琪永^は再度当館を来訪し、野田参事官に対し、
(金山参事官) 前回の来訪の際説明した計画のとおり、3月末現在で 294
名分の戸籍等の書類を揃えたので、渡航の手続きが

付属添付 付属空便(行) 付属空便(DP) 付属船便(貨) 付属船便(郵)

本信送付先:
本信写送付先: 金山総(除付属)
資料配布希望先:



在外公館

すれば赴日に遺骨の引渡しをうけたい。自分の計画につ

いては、保健社会部衛生局の金鶴洛局長及び同局環

境衛生課の金基彦課長が了承してくれており、金課長は

先般東京において南隆の公害問題シンポジウム参加の様

態に、厚生省にも本件に関し非公式に説明したと述べている

云々と述べつつ、別途のとおり厚生大臣宛陳情書を

提出し、厚生省に伝達方依頼して併去し^{知れぬ}た^りで送付する。

なお外務部孔東北亞州課長は、3月中旬、野田参事官

のり質問に対し、外務部としては、韓国民権におけるこの

様な動きに特に異議を唱える必要はない旨述べてい

るので申し添える。